

凡プレーに罰金制度導入

阪神・真弓明信監督 (55)のカジ取り術のミンは「信賞必罰」。先日には若手限定の懸賞レースの実施を発表したばかりだが、今度は凡プレーに對しては罰金制度を導入、鉄拳ではなく、大人の「方法論」で引き締めを図る考えを示した。

中畑氏と絶口調

真弓監督は14日、兵庫県内で行われた28会(ニッパチ会)主催の監督就任記念コンペに出席。罰金制度はプレーの後、同級生らとのトークショーの中で飛び出した。

「試合ごとにスポンサーから出る数百万円を活躍した選手に『賞金』として分配する習慣があります。それと別に、監督による『監督賞』もある。(罰金も?)ある。(公に)言っていないでし

# 真弓大人の方法

プロ野球監督の「方法」  
@佐用スターリゾート



「罰金」について、会のメンバーで元中日投手

コーチの福田功氏が、星野一政権下の慣習を披瀝。「星野監督は「遅刻に30万円では少ない。300万円なら線」ミスした選手から罰金

を徴収し、プールした金はオフに裏方さんらの慰労に還元。遅刻者に科す罰金は多くの球団が採用している。

もつとも、「横浜には罰金制度がない」と、メンバーの水谷新太郎・横浜内野守備コーチが明かすと、真弓監督から「それで横浜は弱いんじゃないの?」と揶揄する場面も。

やはりメンバーの岡田彰布前監督時代は、選手の失敗を叱責することはほとんどなく、担当コーチを選手が見ている前で罵倒。ただ、これではコーチのストレスはたまる一方だった。

また、その前の星野SDが得意としたのが鉄拳制裁。だが、効き目は必ずしも絶対とはいえず、中畑清氏との爆笑トークの中で罰金制度の導入を明かした真弓監督

球界にも賛否両論があった。特に、マリナーズのイチローはそれらに懐疑

アスカパー! とことんケイリン専門TV

**SPEED** チャンネル

加入申込み・お問い合わせ  
<http://www.speedchannel.co.jp>  
☎ 03-5351-9377

話の将棋

《囲碁》  
九段 石井 衛  
黒先 外側からウウにしてください。  
(中級)

《将棋》  
九段 関根 茂  
ヒント 大駒を一枚捨てる。  
中級問題「5分初段」  
七手詰め。

持駒 金金

6	5	4	3	2	1
			飛	王	
			銀	金	
			馬	歩	

(解答は後のページに)

「北京五輪で、金メダル獲得で巨人の監督として復帰を果たしたい監督 監督が前に出るチームは」

的な一人。

「北京五輪で、金メダルの獲得で巨人の監督として復帰を果たしたい監督 監督が前に出るチームは」

岡田&星野よりスマートに

そうした例を見るまでもなく、人心掌握術は監督によってまちまち。新にタクトを握る真弓監督は、周囲に当たり散らすのでも鉄拳を振るうタイプでもない。

具体的な内容については、(上阪正人)

ニュースとブログがアッチチッチ、IIZA (イザ) WWW